

ぼくのおばあちゃん

岩手県 北上市立江釣子小学校 六年

古谷 ふるや

拓夢 たくむ

うちには おばあちゃんがいる

うちのおばあちゃんは いつもこう言う

「お母さんがいていいな。」

と、

うちのおばあちゃんのお母さんは

若いときに 病気で死んでしまったという

また うちのおばあちゃんのお父さんも

戦争でなくなってしまったそう

だから おばあちゃんのおばあちゃんに

育てられた

そんなうちのおばあちゃんは

とてもかわいそうだ そう思った

こんなこともときどき口にする

「今はいいな。いろんな物があつて。」

と、

そういうことを言うおばあちゃんに

ときどきイライラするときがある

でも おばあちゃんは大変な思いをした

ということを考えて 心を落ちつかせる

他にもおばあちゃんは 毎日朝早く起き

草とりや家事をしている

こんな風に おばあちゃんは

小さいときから ずっとがんばってきた

だから こしが曲がったのだろう

そんな うちのおばあちゃんの

助けに少しでもなりたい